

夏に読みたい花火のお話



「花火とおはじき」
川島 えつこ／作
高橋 和枝／絵
ポプラ社

おともと一緒に楽しめる
胸がスカッとするおはなしです。

「たがや 落語絵本 10」
川端 誠／作
クレヨンハウス



夏の夜にいつもより
遠くにおでかけする
ドキドキ感が楽しめます。

「花火の夜に ARTBOX 絵本新人賞」
佐々木 貴行／えとぶん
ARTBOX インターナショナル



大好きだった
おばあちゃんのお通夜に、
ふしぎなおねえさんと
出会います。

図書館名	所在地	電話番号	図書館名	所在地	電話番号
中央	千住 5-13-5	03-5813-3740	新田	新田 2-2-2	03-3912-1767
伊興	伊興 2-4-22	03-3857-8501	竹の塚	竹の塚 2-25-17	03-3859-9966
梅田	梅田 7-13-1	03-3840-4646	東和	東和 3-12-9	03-3628-6203
興本	興野 1-18-38	03-3889-0370	舎人	舎人 1-3-26	03-3857-0771
江南	小台 2-4-18	03-3913-0460	花畑	花畑 4-16-8	03-3850-2601
江北	江北 3-39-4	03-3890-4488	保塚	保塚町 7-16	03-3858-1553
佐野	佐野 2-43-5	03-3628-3275	※1 やよい	中央本町 3-15-1	03-3852-1433
鹿浜	鹿浜 6-8-1	03-3857-6551	※1 2025年3月まで休館予定		



私の読書通帳から No.18



「狐花火」
今村 翔吾／著
祥伝社

娘と奥さんを、ある火消しの怠慢による事故で亡くした天才花火師、その復讐の行方は？

直木賞作家、今村翔吾の人気シリーズの第7巻（現在12巻まで発売）です。火消しと聞くとテレビの時代劇でお馴染みの町火消しの印象が強いのですが、江戸時代、大名も火消しを組織していたことを、本書を読んで初めて知りました。

主人公は新庄藩（通称ぼろ鳶）火消頭

取、「火喰鳥」こと松永源吾ですが、登場する火消しの面々がいずれも粋で个性的。必ず「推し」が見つかります。私は加賀鳶ファンです。

朝日新聞朝刊の掲載作品（「人よ、花よ、」）も完結しましたので、そろそろ「ぼろ鳶」続編も宜しくお願ひしたいところです。



文／足立区長
近藤やよい



図書館は本と人とのかけはしです。

図書館だより
2024年7月130号

足立の花火関連特集



第4回 足立区街フォトコンテスト
グランプリ作品「足立五輪」 投稿者：あお氏
実際の花火の映像はこちらから ▶



都内で開催される大規模花火大会の先陣を切り、7月20日（土）に開催する「足立の花火」。今回は13,000発の打ち上げを予定しています。
今号では「足立の花火」に関連して、花火写真の撮影のコツや浴衣の綺麗な着こなし方などが載った本を特集しました。
本から学んだ知識を夏の楽しい思い出作りにお役立てください！

足立区立中央図書館

足立区千住 5-13-5
TEL 03-5813-3740

<https://www.city.adachi.tokyo.jp/bunka/library/index.html>



足立の花火祭



1979(昭和54)年8月11日、記念すべき第一回
目の「足立の花火」の様子。観客30万人余が見
上げる中、3,700発の花火が打ち上げられました。

写真:第1回花火大会
(足立区立郷土博物館所蔵)



2019(令和元)年7月20日、第41回「足立の花火」の様子。約67万
人が訪れ、夏の夜空を彩る約13,000発の花火に酔いしれました。

第4回 足立区街フォトコンテスト
投稿者: Miyu Nishida 氏

始まりは1924(大正13)年8月13日に開催された「千住新橋
開通記念花火大会」。翌年からは「千住の花火大会」と銘打ち人
気を得ましたが、戦争や荒川河川敷改修工事によって一時中
断してしまいます。その後1978(昭和53)年の「足立区民納涼
大会」で復活して好評を博し、翌年から「足立の花火大会」と
名称を変えて新たなスタートを切りました。

第30回からは「足立の花火」が正式名称となり、今も多くの
人たちに愛されています。

花火をもっと楽しむための豆知識

花火の分類や写真のコツをご紹介します



ちょうぼうぜっか
「眺望絶佳の打ち上げ花火
花火の名前や特徴がわかる
ビジュアルブック」
金武 武／著
日本煙火協会／監修
玄光社

全国各地の鮮やかな花火
写真が約80枚掲載。花
火大会のプログラムに記
載される「玉名」だけで
なく、開花から消えるま
での様子の解説付きです。
読み終わる頃には、読ん
でいるだけで花火の様
子がイメージできるよう
になるかも。



撮影時の位置決めや
花火の種類ごとに写真
撮影のコツを紹介。ス
マートフォンの撮影時
、オススメの設定も教
えてくれます。

「夜の絶景写真 花火編」
泉谷 玄作／著
インプレス

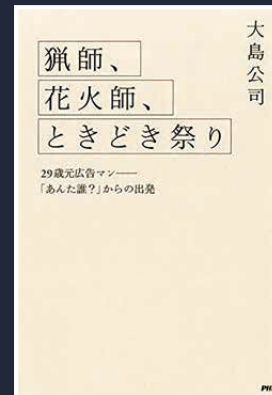


花火玉の作り方や中身を、子どもでもわかりやす
く大きな写真付きで解説。
見慣れた線香花火の製造過程や長く楽しむた
めのコツも載っています。

「子どもに伝えたい
和の技術3 花火」
和の技術を知る会／著
文溪堂

感動を生み出す花火師たち

花火に込められた職人の想いをエピソードで辿る



「獵師、花火師、ときどき祭り」
29歳元広告マン -
『あんた誰?』からの出発
大島 公司／著
PHP 研究所

書名通り異色
の経歴の著者。
やりたいこと
に手探りで挑
む姿に勇気を
もらえます。



「花火師の仕事」
池田 まき子／著
無明舎出版

作業風景だけでなく、花火大会
の企画演出や後片付けについ
ても触られています。



「白菊 伝説の花火師・
かせ せいじ
嘉瀬誠次が捧げた鎮魂の花」
山崎 まゆみ／著
小学館

見る人が思わず涙するという「長岡花火」。
慰霊の祈りが込められた「白菊」や、震災
復興祈願花火の「フェニックス」を生んだ、
伝説の花火師に迫るノンフィクション。

浴衣デビューお助け本

着付け方やお手入れ方法など、知っておきたい知識が満載



「はじめてのゆかた
絶対ひとりで着られる」
主婦の友社／編
主婦の友社

着付けの方法
はもちろん、人
気インフルエン
サーによる、
“映える”ヘアメ
イクや写真術
を紹介。脱ぎ終
えた後のゆか
たのお手入れ
方法も載って
いる嬉しい一
冊です。



「ゆかたの着付けと帯結び
美しく着こなす」
大竹 恵理子／著
成美堂出版

男性や子どもの着付け方や、浴
衣を着ているときの美しい所
作を写真で紹介しています。



「手作りしたい
みんなの浴衣と甚平」
ブティック社

女の子に人気の「甚平ドレス」
の作り方も掲載。手軽に手
に入るコットン地で、好きな柄の
浴衣を作ってみませんか？